

2025年度 早稲田大学 政治経済学部
転部試験・学士入試・科目等履修生選考問題の訂正内容

【政治学】

問題冊子: 1ページ
設問番号: 問題1(5)

(誤) ライカー・オーでショック・モデル

(正) ライカー・オーデシュック・モデル

以上

2025年度 学士入学試験 転部試験 科目等履修生選考 問題

早稲田大学政治経済学部

政治学

次の問題1・2に答えよ。解答はそれぞれの問題の所定の解答用紙に記入せよ。

問題1. $R=PB-C$ はダウンスによって提唱された投票行動に関する合理的モデルである。

- (1) このモデルの意味するところを説明してください。
- (2) このモデルが成り立つとすると、どのようなことが予測できるかを説明してください。
- (3) このモデルによって日本における投票率の歴史的な推移はどの様に説明できるか論じてください。
- (4) ライカーとオーデシュックが、このモデルにどのような修正を加えたか。また、その修正を必要と彼らが考えた理由を説明してください。
- (5) 合理的投票モデルとしてのライカー・オーデシュック・モデルへの批判点を説明してください。

問題2. 次のAとBのうちいずれかを選択して答えなさい。

A 政治的リベラリズムの特徴を挙げなさい。下記の4つの語を適切に用いること。語順は変更してかまわない。

理に適った多元性の事実 包括的教説(世界観) 政治的価値 リバタリアニズム

B ケイパビリティ・アプローチとは何かを説明しなさい。下記の4つの語を適切に用いること。語順は変更してかまわない。

効用 機能(functionings) マーサ・ヌスバウム 十分主義

